

令和4年度大田原市予算(案)について

代表質問

公明自民クラブ

中川 雅之 議員



弓道場建設について

質問…いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会開催における大田原大会の予算について伺います。

答弁…令和4年度当初予算案にいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会大田原実行委員会補助金3億3,600万円を計上、また歳入として県からの補助金、いちご一会国体運営交付金1億5,535万1千円を見込み計上しています。予算配分について

では、総会提出前である事から概要のみで、正式競技運営費は、会場設営費等の委託料に8割、デモンストレーションスポーツ運営費は、県の交付対象経費の上限が1競技75万円と定められており、各競技団体との協議、県とのヒアリングを経て、3競技合計で200万円強の運営費を想定しています。障害者スポーツ大会リハーサル大会と本大会

大田原西地区都市再生整備事業計画で検討を行いました。建設には至りませんでした。令和3年に策定の大田原市公共施設個別施設計画の中で、弓道場以外にも建て替えが計画されている体育施設が多くありますので、財政状況を見ながら優先順位等を精査し、利用者のニーズに答えられるような施設整備になるよう調査研究してまいります。

で100万円弱を見込み、公開競技の綱引きについては、日本スポーツ協会が規定する国民体育大会公開競技実施基準に開催に係る経費負担は自己負担とする事が開催の条件で、県補助金対象外とされていますが、地元開催の歓迎の意味も含め、市単独補助、いちご一会とちぎ国体綱引き競技開催費補助金30万円を一般会計に計上致しました。

質問…美原公園の市民プール跡地活用も含めた優先順位について伺います。

質問…弓道場建設に向けての考え・計画について伺います。

答弁…大田原市弓道場については、建設から半世紀近くが経過し、老朽化が進んでいる施設である事は承知しています。現在、弓道場がある場所での建て替えには制限もあり難しいと考え、場所の選定が必要とし、これまで何度か建設について検討した経緯があります。直近では、

大田原西地区都市再生整備事業計画で検討を行いました。建設には至りませんでした。令和3年に策定の大田原市公共施設個別施設計画の中で、弓道場以外にも建て替えが計画されている体育施設が多くありますので、財政状況を見ながら優先順位等を精査し、利用者のニーズに答えられるような施設整備になるよう調査研究してまいります。

質問…西地区整備計画時に提言を行いました。資金が相当かかる事から難しい状況でした。これからは、スポーツを通じたまちづくりを、多くの市民の皆様方のご意見を頂きながら、場所、時期を定め、弓道場等が出来るよう尽力してまいります。

大田原西地区都市再生整備事業計画で検討を行いました。建設には至りませんでした。令和3年に策定の大田原市公共施設個別施設計画の中で、弓道場以外にも建て替えが計画されている体育施設が多くありますので、財政状況を見ながら優先順位等を精査し、利用者のニーズに答えられるような施設整備になるよう調査研究してまいります。